

- 1 食の安全にこだわります。
- 2 健康な食べ方を大切にします。
- 3 国内自給力アップをめざします。
- 4 遺伝子組み換え作物を認めません。
- 5 有害物質ゼロをめざします。
- 6 自然資源を大切に使います。
- 7 ごみの削減に取り組みます。
- 8 原発のない社会をめざします。
- 9 おたがいにたすけあう社会をめざします。
- 10 自分たちで決めて、自分たちで実行します。

With コロナのいま

知恵をしばって 組合員活動！

2020年、年が明けてから、世界中を混乱させている新型コロナウイルス。それは、私たちの組合員活動にも大きく影響しました。

私たちの生活クラブ生協では、生産者と組合員、そして組合員どうしの「顔の見える関係」を大切に活動してきました。しかし、新型コロナウイルスの感染が広がり、4月には緊急事態宣言も発出され、これまで経験したことのない状況での活動を考えざるを得ませんでした。

兵庫県の指針をもとに対応

4月の緊急事態宣言で、「人と人との接触機会を低減することで、感染拡大を止める」ことが求められ、生協の社会的責任を果たすためにも、全ての生協内の会議・活動企画を5月末日までの期間、中止・延期と決定しました。人と会うことが制限されている中で、生活クラブの配達価値が身に染みる期間でもありました。

5月の緊急事態宣言解除を受け、6月からは、3密(密閉・密集・密接)回避、手洗い、マスク着用、換気などの対策をとって組合員活動を再開。7月には運営ガイドラインを運営メンバーで共有し、組合員の安全を確保しながら活動ができるように努めました。

それ以降も、感染状況の変化に応じ、兵庫県の指針をもとに、対応を変更しながら活動を続けています。



↑ 10 月東神戸支部の支部ミーティング。広い部屋でゆったりと。



←7 月、西宮支部のムシボット作りは、広々とした体育館で行いました。

コロナ状況下でも…

自粛要請中の企画中止はやむを得ないとしても、生活クラブ生協という組織として活動していくには、運営のための会議は欠かせません。直接会うことはできませんでしたが、メールで書面のやり取りや、不慣れながらもLINE通話などを活用して話し合い、活動を共有しました。

また、組合員どうしのつながりが持てるように、機関紙等で声を届けてもらうなどの工夫もしてきました。

組合員の安全を守るためにも感染防止対策をとることはとても重要なことです。一方で、人と人がつながり、支えあって、安心できる暮らしをつくるのが、生活クラブ生協の組合員活動の基本です。みんなで知恵を集めて、継続していきましょう。



兵庫県の新型コロナ追跡システムを活用し、企画時には左のような対策実施を知らせるパネルも掲示しています。



公式ウェブサイト

カラー版「機関紙都市生活」はこちらで。



Facebook ページ



Instagram

With コロナのいま

いろいろな企画も再始動!!

緊急事態宣言解除の後、滞っていた企画も、実開催でのライフプラン講座や学習会など、感染対策をとりながら各地で再始動しています。

ライフプラン講座

9月までに、合計6回開催されました。「サステナブルな家計」「40代から考えるセカンドライフ」「元気な時に考えるエンディング」等、多彩なテーマで、初参加の方も。自分の体験談や、質問など、終了後のカフェでの会話が弾んだところもありました。



「交流の田んぼ」の稲刈り

9月26日に、神戸市北区にある交流の田んぼで「環境創造米キヌヒカリ」の稲刈りを企画しました。たくさんの申し込みがありましたが、前日の大雨で残念ながら中止となってしまいました。今年は1回も開催できないまま終了。来年こそは、田植えから稲刈りまで、「田んぼのいちねん」が体験できることを祈ります。

「おうちでごはん」企画

まずは「乳幼児を持つ親」の食育講座を、西宮で開催。9/24(木)はおさなご保育園園長の小西律子さんが、10/1(木)には食育プロジェクトメンバーが「おやつ」についてのセミナーを実施しました。また、10/9(金)には、名谷食育スタジオで、元神戸税関職員の柳澤尚氏より、「コロナ禍で考える『食料の自給』」についてのセミナーが開催され、熱心にお話を聞いたり、それぞれの思いを話したりできました。

オンライン生産者学習交流会

9月25日にビジョンフード鶏肉オンライン学習交流会が、生活クラブ生協本部センターで開催(三田北神支部主催)されました。今、生活クラブ連合会の生産者には直接会えませんが、オンラインでやり取りができ、「丹精國鶏」について知ることができました。



名谷センターの食育スタジオでは食育講座(左)、本部センターではオンラインで学習交流会(右)が開かれました。

==*==*==*==*==*==*

9月17日に出された兵庫県の指針では、部屋の定員の100%(それまでは50%)の利用が可能になるなど、社会活動の制限も緩和されました。状況により形態は変わる可能性がありますが、これからも実開催やオンラインで「顔の見える関係」づくりができるよう努めます。

それぞれの置かれている状況、感じ方や判断はさまざまなので無理は禁物ですが、機関紙やチラシで案内していきますので、ぜひ参加して、ほっとしたり、意見交換したりする時間を共有していきましょう。



丸大豆しょうゆ(濃口)
900ml 550円(税込594円)

理事といっても同じ組合員。毎日の生活を支える、おすすめの消費材を紹介します。

====

加入したての頃から20年以上、浮気することなく利用し続けています。まだ若かった頃、贅沢気分を長く味わうため、まず調味料を消費材に替えていきました。子どものために安心安全を求めて買った自然食品店の醤油は、もっと値段が高くてしかも美味しなかった(笑)。そういうものかと思っていましたが、都市生活(当時)と出会ってこの醤油と出会い、その安さと美味しさに驚きました。今はもっとお手頃な消費材の醤油もあり好

みは人それぞれですが、味比べをしたらやっぱり私は大徳醤油。普段は醤油の味自体を意識することはないですが、きっとお料理が美味くなっている…はず。素材の味を引き立てるお醤油です。大徳醤油は元々独自のリユースびんを使っていたが、Rびんの取り組みに共感してくださり、設備投資をして統一Rびんに切り替えてくださった生産者でもあります。

(中里千晴)





ビオサポおやつ提案

おやつ(間食)の時間って、子どもにとっても大人にとっても幸せなひとときですよね。子どもにとっては、三度の食事ではとりきれない栄養をとる「食事の一部」でもあります。また気分転換や生活にうるおいを与えるなどの役割もあります。



おやつレシピの
メイキング画像撮影中♪

新しいことに取り組んでいます

身体も心も健康になる食生活にはおやつも大事と考え、今年度は、『ビオサポおやつ講座』3回シリーズ(牛乳編、野菜編、おさかな編)を計画していました。ところが、コロナ影響で企画の開催が難しい時期が長引き、講座の開催を断念。そこで、ビオサポチームメンバーで実際に作ってみて、『講座』ではない方法で『ビオサポおやつ提案』をすることに！FacebookやInstagramでの発信にもトライしています。

第一弾は「牛乳」

カルシウムの吸収率も高く、熱中症予防にも効果があると言われる牛乳。真夏においしく食べられるよう、牛乳と素精糖を氷と塩で冷やしながらシェイクして、「アイスクリーム」を作りました。抹茶やジャムを使ったアレンジも簡単で、楽しみながらおいしいアイスクリームが出来上がりました。



そして、第二弾は「野菜」

長期保存もできて、加熱しても壊れにくいビタミンCを含むジャガイモを使った「いももち」と「ポンデケーキ」。もっちりとして、食べ応えのあるおやつになります。今回は、この2つのレシピを紹介します。なお、11月27日に開催の子育て支援講座で、このおやつ作りの実演を予定しています。

第三弾は「おさかな」

冬にはみなさんに紹介できるよう、ただいま準備中です。どれも、FacebookやInstagramでも閲覧できます。「#生活クラブ都市生活」で検索してみてくださいね。



いももち

< 材料 > 6個分

ジャガイモ 2個 (200g ぐらい)

★片栗粉 大さじ4 ★牛乳 大さじ3~4

バター 10g

●丸大豆醤油 大さじ1 ●みりん 大さじ1

●素精糖 小さじ1

※焼き海苔 適宜



ジャガイモとは思えない
モチモチ感です。

< 作り方 >

- ① ジャガイモをゆでるか、レンジで火が通るまで加熱する。
- ② ★を入れてよく混ぜて 6等分に分けて平らな丸型にする。
- ③ フライパンにバターを熱し、②を入れて両面焼き色がつくまで焼き、●を加えて煮絡める。好みで海苔を巻く。

ポンデケーキ

< 材料 > 約15個分

ジャガイモ 中2個 (300g ぐらい)

バター 10g

片栗粉 80g

小麦粉 大さじ2

粉チーズ 大さじ2

牛乳 大さじ2(硬さをみて調整)

真塩 小さじ1/3

ベーコン 30g

< 作り方 >

- ① オーブンは、180℃に予熱しておく。
- ② ジャガイモは皮をむいて茹でて、柔らかくなったら水気を切って潰す。
- ③ 潰したジャガイモが温かいうちにバターを入れて混ぜる。
- ④ ③に片栗粉、小麦粉、粉チーズ、牛乳、真塩を加えてよく混ぜる。
- ⑤ 刻んだベーコンも加えて混ぜ、2.5cmぐらいの大きさに丸める。
- ⑥ 180℃に予熱したオーブンに入れて、25分ぐらい焼いて、うっすらと焼き色がついたら完成。





拡大版

パンセ武庫之荘を知る ～その2～

「パンセって何？」前号では、パンセ武庫之荘(以下、パンセ)を運営する都市生活コミュニティセンター(以下、TCC)の設立経緯や概要について、説明しました。今号では、パンセが建つまでの経緯とおこなっている事業についてお伝えします。

サービス付き高齢者向け住宅の 運営管理の経験をもとに

介護保険事業を始めたTCCはやがて、あるサービス付き高齢者向け住宅(以下、サ高住)の管理運営を任されることになりました。入居高齢者の日常的な生活相談や24時間体制の見守り、そして食事作りや配食などが主な業務です。サ高住については次号で詳しくお伝えしますが、いわゆる介護施設とは違い、常駐する管理人が、声がかかればいつでも入居者の居室を訪問できる高齢者向けの賃貸マンションのことです。

高齢になると24時間体制の見守りがあるのは心強いもの。とはいえ、見守りだけでは不安が残ります。必要に応じてホームヘルパーが介助をし、日中はデイサービスで過ごしてもらい、夜間は介護職員が寄り添う、そのような多面的・複合的に支える機能が必要です。この施設の管理運営を担いながら、「自前のサ高住で、入居者を最期まで支えられる福祉事業をしたい」、いつしかそのような夢がふくらんでいきました。



あしすと武庫之荘の事務室



↑公園を望む2階の談話室。
←居室フロアの廊下。

夢をカタチに！ ～組合員がともした希望の灯り～

折しも、介護保険事業の事務所として間借りしていた文化住宅が老朽化し、建て替えを考えていたオーナーが、何か地域福祉に貢献をしたいと考えていることが耳に入りました。この方は古くからの組合員であり、TCCの設立に深く関わった方でもありました。TCCから先述の夢を伝え、TCCとオーナーと生活クラブ生協の三者協同による、パンセ武庫之荘というサ高住の建設事業がスタートしました。TCCが自力では到底実現しえなかった夢は、このような組合員とのつながりが発端となってカタチになったのです。



みんなでつくる安心
「エコロたすけあい制度」

10/26～11/20

加入キャンペーン実施中

エコロレター号外(10/26から配付)と
機関紙11月号お知らせ(11/9から配付)を見てね♪

加入者
プレゼントあり



100円のたすけあい

問合せ先：組織部(078-904-3260)小松

三田北神支部と東神戸支部を担当しています。日頃コーディネーターとしてエコロたすけあい制度にかかわっていて感じていることをお伝えします。

制度ができて3年目、今のところケアを依頼することはなさそうだし、助けることもできそうにない→だから加入しない…という方いらっしゃるのではないのでしょうか？エコロは、毎月の掛金100円の加入者の力で支えられています。ケアをしなくとも加入するだけで、支え(助ける力)になれるのです。この支え

8月

エコロたすけあい制度利用状況

加入者：1,223人

給付申請件数	17件
コーディネート件数	2件
給付金額	24,250円
事務費(審査会会場費、交通費)	6,140円

の力が大きくなればなるほど、できる事がひろがり、ケアの力も大きくなります。皆さんの力がもっともっと集まり、エコロがより利用しやすくなるといいなと思います。

(コーディネーター 肥田智世子)



「みんなのひろばリーチ」が あすパークで再開♪

いつだれが来てもほっとできる場を作りたい、と昨年オープンしたみんなのひろばリーチ。コロナ禍でしばらくお休みしていましたが、9月から新しい会場「あすパーク」で再開しました。

＝ 今後の開催日程 ＝
11/20(金)、12/18(金)
ともに 10:00～11:30

会場は「あすパーク」

新型コロナウイルス感染拡大で、会場閉鎖となったろっこう医療生協の六甲道組合員センター。そのすぐ近くの大和公園の中に、地域共生拠点「あすパーク」が開設されました。

あすパークは、認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸が都市公園内に設置・運営する民設・民営の地域の拠点です。地域住民、NPO、企業などが集い・学び・交流しながら、共に地域課題を解決していくための施設に、生活クラブもつながります。

再開の日は大雨

あすパークは、緑豊かな公園で遊び、また屋内でもくつろげる場所です。再開1回目の9月25日は、屋外でシートを敷いて絵本の読み聞かせやパネルシアターを、屋内では食品添加物のミニセミナーをする予定でした。ところが当日は大雨。それでも、申し込んでいた1組の親子が来てくれました。お子さんはパネルシアターがお気に入り。お母さんはミニセミナーがとても楽しかった、勉強になったとおっしゃっていました。



リーチが再開して

昨年10月にスタートし、月2回開催していた中での「コロナ休止」でした。休止中もメルマガを配信していたものの、休止はとても残念でした。

再開当日は雨天で屋内での活動となりましたが、感染対策はしっかり行いながらも、遊びやおしゃべりをゆったりと楽しんで頂きました。今は親子を対象とした企画が多いですが、これからは親子だけでなく、また組合員以外の方にも対象を広げていけるよう、企画を工夫していきたいと考えています。
(リーチ実行チーム 武藤ユリ)

多世代の居場所づくりへ

みんなのひろばリーチは、『いつ・だれが来てもほっとできる場』。将来的には子育て世代のつどいの場にとどまらず、世代や立場を超えた地域の様々な人と人がつながることのできる、多世代の居場所へと発展させていきたいと願っています。

今後の開催日等詳細はウェブサイトやInstagramで確認の上、ぜひお立ち寄りください。

https://www.instagram.com/reach_hiroba/ ⇒



生活クラブでんき

再エネ体感で必要性実感！「宝塚すみれ発電」見学

秋晴れの10月14日、宝塚市の山間地にある発電所を組合員16名で訪れ、非営利型株式会社宝塚すみれ発電代表の井上保子氏に、お話をお聞きしました。

動かなければ何も始まらない

1980年代から原発に反対してきた井上さんは、福島原発事故後すぐ再生可能エネルギー(再エネ)によるまちづくりを訴え、2012年設立のNPO法人を経て、2013年にすみれ発電を設立されました。現在まで市や県など行政に働きかけ、様々な条例の採択にも尽力されています。

全国初のソーラーシェアリング市民農園

畑の上に太陽光パネルを設置し、上で発電、下で作物を育てるのがソーラーシェアリング。遮光率33%で日差しを適度に遮るため、かえって作物の出来が良くなるそう。地主さんはすみれ発電からの地代収入があるため、市民農園の利用料を割り引いたり、非常用電源設置で地域貢献ができます。

「でんきだって 安全なものを使いたい！」申込はこちら→

発電事業はツール、守りたいのは農業

市民農園の平均貸出率が60%の中、ここは100%。営農が条件で売電契約は20年間のため、その間は農地を守ることができます。様々な方法での資金調達、大学との連携、新規就農者支援と、井上さんはとにかくパワフル。再エネで地域に産業を増やし、皆が潤う仕組みを考えておられます。

私たちにできることは

すみれ発電は生活クラブでんきの発電所ではありませんが、2018年9月号の生活と自治でも紹介され、全国ご当地エネルギー協会の仲間です。再エネを広めるため、住吉川小水力発電の実現と、生活クラブでんきの仲間を増やすことに、取り組んでいきましょう。



東はりま 支部

新生チームでがんばっています☆

こんにちは、東はりま支部です。今年度からクリエイターと担当理事が新しくなりました。昨年までの担当理事にもサポートしていただきながら、楽しく活動しています。サステナブル フェス！開催によりモニットが新たに3名増え、モニット10名、モアモニット6名になりました。

みつろうラップづくり

8月27日、明石市のウィズあかしで、クリエイターの私が講師となって、ワークショップを開催しました。ただみつろうワックスでラップを作るだけでなく、どうしてラップを減らしたほうがいいのか、私たちにできる身近なアクションとは何かなど、楽しくサステイナブルな暮らしを学び彩るアイテムとして紹介しました。



クリエイターは1人ですが、楽しい活動を心がけています。

大好きな消費材



＝ 新生酪農の生乳で作ったバター ＝

130g 395円(税込427円)

「バターなんてどれも同じでしょ？」なんて思い、とりあえず原材料名に「生乳、食塩」の2つならそれでOKを出していた1年前の私。ですが、食べてびっくり。このバター、よくある原材料名と同じ「生乳、食塩」と表記されているのに、パンに塗っても料理に使ってもそのまま食べても、これまで食べていたものと違って本当においしい！特にこれからはサツマイモがおいしい季節。新生酪農の生乳で作ったバターで作るサツマイモのバター炒めは息子に大人気で、本当にひと手間かけた料理のように、簡単なのにおいしさが際立ち、たちまち料理上手なお母さんになれます☆(それが一番うれしい♪)

さらに、新生酪農の生乳なので、普段カタログに出ているパステライズド牛乳と同じ生乳を使っているのもポイント。すべてを無駄なく循環させて、私たちもおいしく食べられるし、生産者も安心して作ることが出来る、このつながりを大事にしたいなと思います。まだ頼んだことがない方は、ぜひ注文してみてくださいね☆ (東はりま支部クリエイター 園田有佳子)



みつろうラップ、完成です！

テーマ消費材は「豚肉」

今年度の支部テーマ消費材は「豚肉」。4月に企画していたウイナーづくりは、新型コロナ感染拡大の影響で開催できなくなりましたが、今後何らかの形でみなさんに楽しんでいただけるようにこれからも頑張っていきたいと思っていますので、どうぞみなさんよろしくをお願いいたします！

(東はりま支部クリエイター 園田有佳子)

- | | |
|--------|---|
| クリエイター | 支部運営をする組員。委員会や学習会などに参加し、支部運営に生かします。 |
| モニット | 生活クラブ生協をよりよく知るために、登録して月1回の支部ミーティングに出席し、学習、交流、試食などをします。参加交通費の支給あり。 |
| モアモニット | モニット期間の終了後、自主的に支部ミーティングに参加します。 |

今月の組合員

子どもの笑顔が大好きです

氏家 照美さん 尼崎支部 2014年6月加入

今、子育てサポーターとして子育てひろばの企画、運営をしています。託児スタッフにも登録して活動しています。

たまにお店や乗り物の中で、スマホの画面を見ておとなしくしている小さなお子さんを見かけます。恐ろしいことだと思えます。便利なものがあれば、つい頼ってしまい、今のお母さんには、昔とは種類の違う悩みがあるだろうなと思います。私が活動しているひろばでは、子どもと一緒に大人もリラックスできる居場所づくりを心がけています。私はもともと子どもと遊ぶことが好きですし、季節の工作や折り紙、ビーズ工作などが好きです。子どもの笑顔を見ていると、幸せな気持ちになります。子育ての経験を生かして、お役に立ち、楽しく過ごせたらと思っています。

つれづれとしせいかつ
徒然都市生活

組合員活動「青空市」から「畑クラブ」へ

＝阪神淡路大震災の記憶＝

東神戸支部 大沼 和世

当時は班共同購入だけの時代でした。班一地区一支部で、代表や委員を選ぶという民主的ではありますが、固い組合員組織でした。順番で委員が廻ってくることがストレスで、選出時期には脱退がたくさん出ていました。震災後、地域の被災者支援、復興応援の活動をすすめる中で、生協の都合からではなく、一人ひとりの組合員を大事にする活動と組織運営をめざしました。運営組織の仕組みと活動スタイルの両方を見直し、何度も手直しをしながら現在につながっています。

仮設住宅で「青空市」

住まいがポートアイランド(以下、ポアイ)の私は、公共交通機関が不通となり、それまで支部委員長として飛び回っていましたが、余震もあり、何かと不安定な中、小学生の子どもが2人いましたし、活動は休止することにしました。

間もなく、ポアイの住宅エリア外のコンテナ置き場に、何カ所も仮設住宅が建ち、今で言う買い物難民の存在が問題になり始めました。仮設の住民に役立つように青空市をしないかと、活動休止中の私に生協から電話がありました。それでポアイのお仲間へ声をかけ、毎週水曜日に消費材を搬入してもらって、青空市を1日で3カ所まわり、1年間続けました。価格は利用し易いように2割引にし、足が出る分はカンパを充当するという事でした。エスコープ大阪の専務さんや京都エル・コープの職員さん、7月

号に掲載のあった生活クラブ長野から来られた小松さんなどの応援を得て、八百屋のおじさんよろしく軽口をたたきながら、毎週店開きをし、当てにされる存在となっていました。

生協らしい活動を続けたい

一方で私も被災者でしたから、水道が止まって困っている間、無事なエリアの組合員が、セットで届く地場野菜を、すぐ調理できるようにときれいに洗って配達便にのせてくれたことはありがたく、とても生協らしい活動だと強く印象に残っています。

そんな生協都市生活(当時)は、生活者に寄り添い社会につながるとても身近な組織だという思いを強くし、その次の年から、理事として活動を始めました。今は、監事として活動する傍ら、生産者と組合員を少しでもつなぎたいと思って、「畑クラブ」を立ち上げ、神戸市西区(愛菜会)で月2回の援農活動を続けています。



(左) 当時の青空市の様子
(中) 「住吉川小水力発電所を実現する会」メンバーと。
(右) 山歩きが大好き！金剛山頂にて。

理 事 会 報 告

2020年度第4回理事会報告2020.9.28.10:00~14:55 於神戸市勤労会館405号室
(報告承認事項4項目省略 協議決定事項1項目省略)

1. 8月申請分エコロ給付審査を確認した。
2. 「せっけん運動ネットワーク」の業務監査団体となることを確認した。
3. 9月度生活クラブ関西運営委員会の協議内容を報告確認した。特に年末予定について、52週は12/26(土)~12/30(水)となり、年明け1週(1/11~1/15)の注文書回収を周知する。
4. 最低賃金改定に伴い、時給10円引上げを承認。時給者全職種10/1実施。
5. 合同クリエイター会議の開催概要を決定した。午後は理事セミナーとして「2030行動宣言」についての学習会を設定する。
6. エコロ推進キャンペーンの実施提案を確認した。
7. ATJシェフ企画の開催概要を確認した。春の計画を修正して実施する。
8. 「畑の便り」登録拡大企画(4回連続のお試し登録)の提案を確認した。
9. 機関紙「都市生活」11月号企画内容を確認した。

(会議報告)

連合理事会、各委員会の報告および各担当理事会の報告を共有した。

(事業報告)

8月度決算報告を確認した。供給高は予算比115.3%と伸長。供給剰余率が予算を下回り、経費が予算比103.2%と上回ったが、事業剰余、経常剰余とも予算より600万円ほど超過した。9月加入は98名で計画より46名少ない。脱退は長期未利用者を入れて93名と計画より13名多く、結果、純増5名となった。秋の紹介キャンペーンに入ったが、加入、紹介情報とも低調となっている。

都市生活
Q&A

Q

若鶏とかブロイラーと耳にしますが、どういう意味？違うものですか？

A

私たちがふだん食べている鶏肉のほとんどは飼育された肉用若鶏で、英語でブロイラー(broiler)といいます。日本の規格では3ヵ月齢未満とされています。もともとはアメリカの用語で、丸ごと炙り焼き(ブロイル)にして売るのがに適した大きさなので、こう呼ばれ、日本には戦後アメリカから導入されました。生産性を重視しコストを下げるために、「ぎゅうぎゅう詰め」「短期間」「投薬」による飼育が一般的ですが、生活クラブの「丹精國鶏」は違います。

丹精國鶏は、種から日本国内で自給できる国産鶏種のブロイラー。広々として風通しのいい開放鶏舎でゆっくり飼われ、えさも遺伝子組み換えや収穫後農薬の心配なく、無投薬で健康に育てられます。

ただ生産・消費するだけの市販のブロイラーと違い、生産者と丸ごとかがわって育ててきた丹精國鶏を、組合員の私たちは責任をもって利用していきましょう。

缶詰の内側って
どうなってるの？

缶の錆止めによる安全性について

防災備蓄・アウトドアクッキング用としても大活躍の缶詰。1871年にフランスから長崎にその製法が伝わり、間もなく北海道で日本初の缶詰工場が誕生しました。今では私たちの食生活にすっかり溶け込んでいます。

でも、「缶の内側から化学物質が溶け出たりしていない？」と、少し不安を持っている方はいませんか？

内側は塗装やコーティングが施される

食品容器で使用される金属缶の素材は鉄とアルミがあり、鉄・アルミとも、内容物(食品)が直接触れてしまうと腐食されたり、内容物を変化させてしまうので、内側は樹脂により塗装または樹脂フィルムによるコーティングがされて、金属面が直接触れないようになっています。例外的に、食用油(金属に対する腐食性が少ない)、フルーツ缶詰の一部(スズの変色防止作用の利用)はスズメッキのまま使用されています。



生活クラブの働きかけで安全性改善

現状では、缶容器に関してビスフェノールA(BP-A)*以外の環境ホルモン物質の問題は指摘されていませんが、以前の塗料では、缶内の内容物にBP-Aが30~60ppb溶出している場合があります。しかし現在、日本で生産されている缶容器は改良され、溶出量が10ppb以下に管理されています。これらは、生活クラブが大手製缶メーカーに働きかけて実現した、運動の成果です。

もしもの時やアウトドア用だけでなく、回転備蓄をして毎日の食生活にもっと缶詰を利用しましょう。

※ ビスフェノールAは、主にポリカーボネート、エポキシ樹脂と呼ばれるプラスチックの原料として使用される化学物質。

生活クラブでは、食品や生活雑貨等と同じように、容器包装についても自主基準値を定めています。情報開示もしているので、気がかりなことは自ら確認することも可能です。

2020年9月号より

機関紙モニターの
つぶやき

「グリーンシステム学習会報告」

生活クラブを始めたばかりの時は、なぜこんなにびん容器が多いのだろうか？ケチャップも、マヨネーズもお好みソースまでもが、びんの容器に入っていて驚きでした。少し不便ではありますが、「Rびん」の取り組みを詳しく知れば納得。Rびんも、私たち組合員の財産です。一人一人が心がけて、目指せ、回収率80%！（北神戸支部 黒柴犬）

編集雑感 社会状況のせいもあるのですが、最近はオンラインで会議や催しをすることが増えました。活動に関する情報交換も、メールやライン、ズーム…インターネットがあれば、実際に出かけたりしなくても一斉に行うことができます。でも、(インターネットが大好きな私ですが)やっぱり顔を合わせて直接話すのが一番！withコロナの生活で、あらためてそう思います。(T)



名谷センター
岡本 憲彦

生活クラブ生協の職員が、日ごろの業務、身のまわりのできごとを通して見たもの、聞いたことをお伝えします。

グループ(班)名

以前、配達に行っていた姫路エリアで印象に残っているグループ名があります。姫路の夢前町にお住まいの組合員がいっぱいいるグループです。夢前町はエリア外なので、エリア内のお友達とグループを組んで、毎週車でお友達の家まで取りに来られていました。そのグループ名は…【夢前開拓希望班】です。ストレートなネーミングセンスなので印象に残っています。

まだ夢前町はエリア外ですが、たくさん組合員が増えて、エリアが広がっていいかなと思います。そこで！只今秋の紹介キャンペーンをしています。まだ生活クラブの事を知らない方に生活クラブの良さや自分のお気に入り伝えて、まずはサンプルを食べてもらってください。2名なら「ペア」、3名以上なら「グループ」を作って素敵な名前を付けてみませんか？ペアやグループにすると個配手数料が無料の特典もありますよー！個配の方は近所の方とグループを作って、みんなの口コミで生活クラブを盛り上げてくださいねー！！